

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 11日

要請番号(JL 548 - 09- B - 55)

調査者名: 小島 正行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	2			22 / 3	
ア	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) イフンダ女子中等学校 (英語) Ifunda Girls Secondary School
	3) 任地 イリンガ州イフンダ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 440 Km 主要都市(イリンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イリンガ州にある2005年設立の全寮制Aレベル(高校3年~大学教養課程に相当)の女子校。 年間予算は約3000万円。2007年9月現在の生徒数は約450名、教師数は10名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画 (SEDP)が実施された。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的としてJOCVを派遣している。同校では、理数科教員の不足による授業の質と量の低下を補うことを目的に今回JOCVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 1. Aレベルの学生に対して週20コマ程度の授業受け持つ。(コマ数と授業科目は赴任時の状況により異なる) 2. 課外活動や学校の業務当番 (Teacher's on duty) を受け持つことも期待されている。 3. 教室型JOCVが自主的に行っているワークショップや情報交換会への参加なども望まれる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科教師: 2名、理科教師: 2名 対象生徒数: 約220名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 548 - 09 - B - 57)

調査者名: 五味香代子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
				2	22 / 3
				3	/
ア	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training		
	2) 配属先名 (日本語) オンヤラ中等学校 (英語) Oshara Secondary School		
	3) 任地 キリマンジェロ州 シハ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 480 Km 主要都市(モシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリマンジェロ州、シハ、サンヤ・ジュウ地区の中等学校(中学2年~高校2年に相当)。生徒数約350名。共学、通学制。年間予算 110万円。正規授業の他に生徒たちに対してカウンセリングや補習授業も行っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアではより多くの子どもたちに教育の機会を提供するため、中等学校の新設が各地で進められている。しかし、教師不足は深刻化しており、同時に教育の質の低下も懸念されている。サンヤ・ジュウ地区は教育に対する関心が高いタンザニア北部に位置する。JOCVが教師として直接生徒に教科を指導することにより、教師の充足が満たされ、生徒の学力が向上することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先学校にて、理数科分野の一教師として授業を行うことが期待されている。 1. 中学校レベルの数学、化学、生物、物理のいずれかの授業を行う。 2. 生徒の基礎学力の向上と定着をめざす。 3. 日本の手法やアイデアを提供する。 4. 教室型JOCVが自主的に行っているワークショップや情報交換会への参加なども望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般教材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師数: 文系・理系 合計12名 生徒数: 約350名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (VA*N:) □ (VA*N:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 学歴理由: 同僚教員と同等またはそれ以上の学歴が必要 経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 16日

要請番号(JL 551 - 09- B - 11)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/
					年 月 日から

プログラム番号・名 5510000000008

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 チンドウィン小中学校 (英語) Central Province Education Office, Chindwin (A) Basic School
	3) 任地 中央州 カブエ 首都(ルサカ)から 北 方向 140 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名、教員数46名の全日制小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科及び数学の授業を行う。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科である。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を惹くような授業が望まれている。 ③必要に応じてクラス担任やクラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)等を担当する。 ④補習授業や教材開発等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ⑤現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。ただし、実験室はないので、通常教室での実験実施となる		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:1名 理科教師:2名 生徒:日本の中学2年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I・M:) □ (I・M:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 理系	性別理由: 学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 12)	調査者名: 高橋 信弥
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 セレンジェ男子技術高校
 (英語) Serenje Boys Technical High School

3) 任地 中央州 セレンジェ
 首都(ルサカ)から 北東 方向 410 Km
 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 全校生徒約750名 教員数44名の全寮制高校。ザンビアの技術高校は一般の高校よりも高い理数科の学力が求められる高校である。また、同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている。教育環境を巡る状況を考えると今後も教員の補充が容易には望めないため、ボランティア派遣が望まれている。また、同校の位置する中央州は授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施中であり、学校をベースとした授業研究を盛んに実施しているため、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。当校の学生の多くは理数科に苦手意識を持っている為、生徒の興味を引き理数科への苦手意識を無くす様な授業が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ① グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ化学、生物または数学を教授する。
 ② 現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。
 ③ JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導
 ④ 対応可能な範囲でスポーツ活動の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:6名 理科教師:8名 生徒:日本の高校1年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 理系	性別理由:
・経験 指導経験 2年以上	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 551 - 09- B - 13)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ダンブワ小中学校 (英語) Dambwa Basic School
	3) 任地 南部州 リビングストーン 首都(ルサカ)から 南西 方向 470 Km 主要都市(リビングストーン)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リビングストンの郊外に位置する全日制小中学校である。1年生から9年生までの生徒約1800人が学んでいるが、教室が大変不足しており、1年生から7年生は朝7時から17時まで5部制をしいている。教師数は約60名。年間予算50,000,000クワチャ(約10,000米ドル)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。同校においては、8、9年生を指導できる教員が、全教員中、理科1名、数学1名のみという現状にある。よって、8、9年生の理数科を指導できる人材が切望されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)4クラスの理科、数学の授業を受け持つ。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科である。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を引くような授業が望まれている。 ③クラス担任等学校の校務、また、補習授業等も行う。 ④クラブ活動顧問等を担当することもある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:教員60名(20歳~56歳・教員養成校卒、小学校もしくは中学校の教員免許あり)。 指導対象者:小中学校の生徒(14歳~15歳、日本の中学校2年生から3年生)約230名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
		経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 14)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 モオンバ小中学校 (英語) Central Province Education Office, Moomba Basic School
	3) 任地 中央州 チボンボ郡 首都(ルサカ)から 北西 方向 20 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1,900名、教員数約35名。ルサカ郊外の農村部に位置する小中学校。高校も隣接されている。過去には同地域のNGOにて活動した村落開発普及員の隊員が同校にて体育の授業を、家政隊員が家庭科の授業を実施した。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修を盛んに実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ理科(可能であれば数学も)の授業を行う。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科である。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を惹くような授業が望まれている。 ③現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ④JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ⑤対応可能な範囲でスポーツ活動の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師 数学教師 教員研修調整員:30代女性 大卒	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 551 - 09- B - 15)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	(長期のみ)	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目	○ 新規		1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education	● 交替		2	/	
指導科目(英)	2 代目	3	/			

プログラム番号・名 5510000000008

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 ルカンダ小中学校 (英語) Central Province Education Office, Lukanda Basic School
	3) 任地 中央州 カピリンボシ 首都(ルサカ)から 北 方向 200 Km 主要都市(カピリンボシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約2,036名の小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「理科研究授業支援プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ数学または理科を教授する。 ② 理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科である。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を引くような授業が望まれている。 ③ 現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ④ JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ⑤ 対応可能な範囲でスポーツ活動の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:4名(大卒、教育学部) 数学教師:5名(大卒、教育学部)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 理系	性別理由:
	・経験 指導経験 2年以上	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件 経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 16)	調査者名: 高橋 信弥
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 ムクシ小中学校 (英語) Central Province Education Office, Mkushi Basic School
	3)任地 中央州 ムクシ 首都(ルサカ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ムクシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1,708名、教員数52名の小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「理科研究授業支援プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。同地域では米国ボランティア平和部隊(ピース・コープ)が多く活動している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 ①グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ理科(可能であれば数学も)の授業を担当する。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科である。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を惹くような授業が望まれている。 ③現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ④JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ⑤対応可能な範囲でスポーツ活動の指導
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:2名(大卒、教育学部) 数学教師:5名(大卒、教育学部)	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)
------	---	----------------------------------	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 短大卒 理系	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況 気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 17)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マザブカ小中学校 (英語) Mazabuka Basic School
	3) 任地 南部州 マザブカ 首都(ルサカ)から 南 方向 180 Km 主要都市(マザブカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マザブカ市の郊外に位置する小中学校で、1年生から9年までの生徒数約1900名が学んでいる。教員数48名。午前中は通常の9年生までの授業を行っているが、午後は9年生の補習クラスを行っている。またマザブカ地域では高校が不足しているため、同校の教室を使用した10~12年生(高校1年から3年生にあたる)の補修クラスも実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足しており、同校においては理科教員が2名、数学も1名しかいないため、8、9年生の理科、数学が指導できる人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 学校にて8、9年生(日本の中学2、3年生)に理科(Environment Scienceと呼ばれる総合理科という内容の教科)及び数学の授業を行う。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供達の興味を惹くような授業が望まれている。 ② クラス担任等学校の校務、必要に応じて補習事業等を行う。 ③ クラブ活動等を担当する。特に科学技術クラブ(当国ではJETSと呼ばれる)を継続し指導することが望まれている。また、他の情操教育を目的としたクラブ活動の開始・運営も求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:2名。数学教員:1名(副校長)。指導対象者:8、9年生の生徒(日本の中学2、3年生に相当)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 理系
	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 26)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ブロードウェイ小中学校 (英語) Broadway Basic School
	3) 任地 中央州 カブエ 首都(ルサカ)から 北 方向 140 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1,700名 教員数77名の全日制小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協カプロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。年間予算は約5,000,000円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、JICAが支援するSMASTE授業研究支援技術協カプロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科及び数学の授業を行う。 ②必要に応じてクラス担任やクラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)等を担当する。 ③補習授業や教材開発等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ④現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を配属先およびリソースセンター(教員研修所)にて実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:2名 理科教師:3名 生徒:日本の中学2年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N:) □ (V・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中・理数	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・学歴 大卒	経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

調査者名: 高橋信弥

要請番号(JL 551 - 09- B - 27)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) カピジンベンガ小中学校 (英語) Kapujimpanga Basic School
	3)任地 北西部州 ソルウェジ 首都(ルサカ)から 北西 方向 584 Km 主要都市(ソルウェジ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約600名 教員数9名の学校。同校の位置する北西部州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり学校をベースとした教員研修(特に授業研究)の普及を実施している。同地域では米国ボランティア平和部隊(ピース・コープ)が数名活動している。年間予算は約10,500,000円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事。また、JICAが支援するSMASTE授業研究支援技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、ボランティアの要請に至った。ソルウェジまでは17km程度であるが、公共交通機関は乏しく水は井戸を利用する必要がある。厳しく不便な生活環境の中でも前向きに生活および活動できるボランティアの派遣が望まれている。		
	2)期待される具体的業務内容 ①グレード8から9(日本の中学校2年生から3年生程度)の生徒へ理科と数学を教授する。 ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介等の実施が期待されている。 ③JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 (生徒の英語力が低いため、必要によっては現地語を織り交ぜた説明が効果的な場合がある)		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンス・キットと呼ばれる基本的な理科の実験道具および試薬、生物用の視覚教材		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員:理科1名(校長先生自身) 数学1名 (34-48歳) 生徒:日本の中学2-3年生と同程度	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (カオンデ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

生活上、必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 551 - 09- B - 28)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) マサイティ郡教育事務所 チャムンダ小中高校
 (英語) Masaiti District Education Office, Chamunda Basic School

3) 任地 コッパーベルト州マサイティ
 首都(ルサカ)から 北西 方向 320 Km
 主要都市(ルアンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 グレード1から9(日本の小学校1から中学校3年程度)の約900名の生徒が通う小中学校。教員数約21名
 平成20年より理科研究授業プロジェクトの実施対象地区となった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、理科研究授業技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、マサイティ郡教育事務所長の強い要望によりボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 数学と理科の授業を受け持ち、生徒の興味を向上させ、理解を深める。
 ② 科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。
 ③ 理科研究授業技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して理科実験教材開発と紹介、研究授業といったワークショップ等を同校及び郡のリソースセンター(教員研修所)において積極的に企画し実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:1名 数学教員:1名(臨時教員)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 教育学	学歴理由: 授業研究の実施に必要なため
経験 指導経験 2年以上	経験理由: 授業研究の実施に必要なため
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 551 - 09- B - 29)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5510000000008
 理数科教育改善プログラム

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カオンガ小中学校 (英語) Kaonga Basic School
	3) 任地 南部州マザブカ 首都(ルサカ)から 南 方向 125 Km 主要都市(マザブカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マザブカ町に位置する公立の小中学校。1947年設立。1年生から9年生の学生(日本の小学校1年生から中学校3年生に相当)約1500名が2シフト制で学んでいる。歴史のある学校で、同敷地内には郡リソースセンター、郡教育事務所もある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている為、協力隊員の派遣が望まれている。それまでは中高等学校に属していた8年生、9年生を小中学校に統合し、基礎教育の充実を図ろうとしている。しかし、8、9年生を指導できる教員が絶対的に不足しており、特に地方の学校においては大きな問題となっている。当校でも理数科を専門に指導できる教員が不足しており、協力隊の隊員派遣が望まれている。前任者は8年生の数学と理科の授業を担当。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生に数学および理科(Environmental Scienceと呼ばれる総合理科)を指導する。 ②クラス担任、クラブ活動の顧問等を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる簡易実験器具(ピーカー、試験管、天秤、骨格模型、磁石、粘土、アルコールランプ等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師2名 理科教師2名 日本の中学2年生から3年生に相当	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハル:) □ (ハル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
		経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 30)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 カサル小中学校 (英語) Central Province Education Office, Kasalu Basic School
	3) 任地 中央州 ナンゴマ 首都(ルサカ)から 西 方向 115 Km 主要都市(ムンブア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1,148名 農村部に位置する小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「理科 研究授業支援プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施し ている。過去にはイギリスのNGO団体からのボランティアがHIVエイズ対策啓発活動を実施していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ特に綜合理科と数学を教授する。 ②現職教員研修において、身の回りの物品を使用しての実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等 ③JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ④対応可能な範囲でスポーツ活動の指導 ⑤午後には「オープンスクール」と称してグレード8から12まで(日本の中学校2年生から高校3年生相当)への授業も実施している為、必要に応じて午後の授業を担当する可能性もある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:1名(教員養成校卒) 理科教師:1名(教員養成校卒) ファシリテータ 男性30代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 31)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ニンバ中高等学校
 (英語) Nyimba Secondary School

3) 任地 ニンバ
 首都(ルサカ)から 東 方向 340 Km
 主要都市(ニンバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 東部州のニンバ町に位置する寮制の高等学校。8年生から12年生(日本の中学2年生から高校3年生に相当)まで約800名(内寮制600名、通学200名程度)の生徒が学んでいる。教員数約35名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ザンビアでは第5次国家開発計画を策定して、様々な方面から教育改革を行っているが、現場の教員不足を解消するにはまだまだ時間がかかる。特に理数科を専門に指導する教員が不足しており、生徒に指導できる人材が求められている。当校へは隊員が代々派遣されているが、前任者は10、11年生の数学と物理の授業を受け持っている。生徒の興味を引き、理解を深めるために実験を導入したり、生徒に補習授業を行うなど、隊員の丁寧で質の高い授業は、学校においても高く評価されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ①主に10、11年生(日本の高校1、2年生に相当)の内、2教科程度の授業を受け持つ。
 ②クラス担任、クラブ活動の顧問等(スポーツ・クラブまたは科学技術クラブ)を担当する。また、学校の公務を行う。
 ③補習授業等生徒の学力の向上を図るような活動を積極的に行う。
 (数学においては四則計算が十分にできないといった問題があり、生徒の基礎学力の向上が大きな課題となっている)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科実験に必要な基本的な実験器具(ピーカー、フラスコ、薬品等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:数学教員4名。理科教員6名。教授経験は豊富 指導対象者:10年生~12年生の生徒(日本の高校1年~3年と同程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 地域 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 32)

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 指導科目	● 新規	● 2 年	1	22 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	22 / 3
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ナンプドゥエ高等学校 (英語) Nampundwe High School
	3) 任地 中央州ナンプドゥエ 首都(ルサカ)から 南西 方向 57 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名の全日制高等学校。但し、全生徒約1,600名の小中学校も同じ敷地内にある。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。年間予算は約7,000,000円

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている。教育環境を巡る状況を考えて今後教員の補充が容易には望め無いため、隊員派遣が望まれている。また、現職教員に係る研修にも力を入れており、同校の位置する中央州はJICA授業研究支援プロジェクトが実施中であり学校をベースとした授業研究を盛んに実施している為、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ物理を教授する。(可能であれば化学、生物、数学のどれかも担当して欲しい) ② 現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用する実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等 ③ JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ④ 状況に応じて小中学校のグレード8または9(日本の中学校2-3年生相当)の理科および数学も担当する可能性がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験道具。コンピュータ		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:4名 理科教師:4名 生徒:グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度) グレード8-9(日本の中学生2年生から3年生程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 19 日

要請番号(JL 560 - 09 - B - 15)

調査者名: 海老原 知子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			/	
				年	月
				から	

プログラム番号・名 5600000000001 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education and Science Reserch
	2) 配属先名 (日本語) パラクー大学付属 ナチテングー高等師範学校 (英語) University of Parakou, Normal School of Natitingou
	3) 任地 ナチテングー 首都(ポルトノボ)から 北 方向 580 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は中学校および高等学校の教員養成を目的に、数学・情報科学科、物理化学科、生物地学科の3学科における、学士および修士課程にあたる5年間のプログラムを提供するベナン唯一の高等教育機関である。各学科の定員は35名で、完全寄宿制。従来該当分野の修士課程卒業者を対象に、教員養成のための1年間のプログラムを提供してきたが、2009年より5年間の一環したプログラム提供を開始する。授業料は全て政府負担。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンにおける理数科教育は、板書中心の授業、実験器具の不足、教師の知識・経験不足などの理由から、学べ側にとって魅力的な授業が展開されているとは言えない状況にある。生徒たちの理数科への興味は高いものの、教師側に授業内容を向上させようという意欲が欠如しており、結果として計算力・応用力の低下を招いている。配属先は未来の理数科教師を養成するベナン唯一の教育機関であり、日本の教育現場のノウハウに対する関心は非常に高い。実験器具の不足など限られた状況において、工夫を凝らした実習や実験方法のアイデアの提供が必要であることから、隊員派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 数学・情報科学科、物理化学科のいずれかの学科の授業において、ベナン人教師のアシスタントとして、主に実習や実験の授業担当する。 2. 実験道具の不足など限られた環境の中で実施可能な実験アイデアを紹介する。 3. ワードやエクセルといった基本的なPCソフトの使い方を指導する。 4. 完全寄宿制であるため、校内の施設(サッカー場、バスケットコート、ハンドボールコートなど)を利用して、余暇活動の指導にあたる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 校長(男性、50代、遺伝学博士、仏留学経験)、教師(8名、30-60代、博士号所持者、うち1名は来日経験、4名退職者再登用) 指導対象者: 生徒(高校卒業資格保持者)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 同僚教師が博士号所持者であるため	
	経験理由:	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 633 - 09 - B - 07)

調査者名: 結城 亜津子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ニジェール	職種 理数科教師 指導科目	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3	
	3			22 / 1		

プログラム番号・名 6330000000007
中等教育開発

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中等高等教育研究科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary & Higher Education, Technology reserch	
	2) 配属先名 (日本語) 実習機材整備センター (英語) National Mintenance Center	
	3) 任地 ニアメ 首都(ニアメ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニアメ市内カサイ高校敷地内にある同センターは、ニジェール全国の中学校・高校で利用されている理数科授業用の実験器具や教材の修理、保守及び新教材の開発とその普及を行う。事務所、作業場と一般的な工具類は確保されているものの、運営に関する予算は非常に乏しい。現在、技術プロジェクト「中等理数科教育強化計画」では理数科教員研修を実施しており、同センターではその研修の準備、補助に当たっている。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、現在中等高等教育視学官事務所及び同センターを中心として中等理数科教育の整備強化をめざした取り組みが展開されている。アフリカ開発銀行の援助により、実験室や実験器具等は整備されたが、実験機材の破損、試薬の補充、実験室の備品管理にあたる予算が不足している。「中等理数科教育強化計画」の教員研修を通じて、理科実験授業の重要性は認識されつつある状況である。隊員は、現地で入手できる材料、道具、日用品、廃品を利用して、教育機材の開発を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地で入手可能な安価な道具、材料、日用品、廃品等を利用し、中高校の科学、物理、生物、地学等の授業に役立つ教育教材を開発する。 2. 中高校理科教師及び実験技術者を対象とした実験自習及び教材活用指導講習会の補助に当たる。 3. 同センターを訪問する理科教師、実験技術者に対して、器具、教材の利用法を指導、アドバイスを行う。 4. 全国の中高校から送られている故障した実験器具や教材の修理に当たる。 5. 限られた予算を資材を最大限に活用して、有効な教材を開発する創意工夫、アイデアが期待されている。工作好きであるのが望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows XP)、プリンター、スキャナー、電気ドリル、ハンドサンダー、ジグソー、グラインダー、溶接機、電気測定器	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性50代 副センター長(教材修理担当者): 女性40代 実験技術者: 男性30代1名、40代2名、女性40代1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 教員への指導・アドバイスするため ・経験 指導経験 経験理由: 教員にアドバイスするため、指導経験が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サヘル) 気温(15~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 633 - 09 - B - 14)

調査者名: 結城 亜津子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	22 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 6330000000007 , プロジェクト名 中等教育開発

1) 受入省庁名(日本語) 中等高等研究科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary & Higher Education, Technology reserch

2) 配属先名 (日本語) タウア州中等高等教育局
 (英語) Regional Direction Of Secondary and Higher Education in Tahoua

3) 任地 タウア
 首都(ニアメ)から 北東 方向 550 Km
 主要都市(タウア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 隊員の配属先はタウア州内の公立中学校、および公立高校を管轄している。教員給与等の主な運営費は、中等高等教育・研究・科学技術省から交付されているが、管轄校の設備修理、備品購入は、学校運営委員会の共益金を充てているが、予算は非常に厳しい状況にある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 技術プロジェクト「ニジェール国中等理数科教育強化計画」による理数科教員研修は、非常に高く評価されており、2009年10月に第1フェーズを終え、対象地域を全国に拡大する第2フェーズの実施が検討されている。同プロジェクトと理数科教師隊員との緩やかな連携により、理科実験授業も実施回数が増えている。タウアは第1フェーズにおいては対象地域ではなかったが、同プロジェクト第2フェーズにおいて、理数科教師隊員、実験技術者、理科教員との協働による教育の質の向上をめざす。

2) 期待される具体的業務内容

- 現地で入手可能な安価な道具、材料、日用品、廃品等を利用し、中高校の科学、物理、生物、地学等の授業に役立つ教育教材を開発する。
- 中高校理科教師及び実験技術者を対象とした実験自習及び教材活用指導講習会の補助にあたる。
- 同センターを訪問する理科教師、実験技術者に対して、器具、教材の利用法を指導、アドバイスをを行う。
- 全国の中高校から送られている故障した実験器具や教材の修理にあたる。
- 限られた予算を資材を最大限に活用して、有効な教材を開発する創意工夫、アイデアが期待されている。工作好きであるのが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科実験準備室、理科実験室4、顕微鏡、天秤、オシロスコープ、電圧測定器、ピーカー、フラスコ等実験用技備・計器・薬品類一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル タウア州中等高等教育局長:男性1名50代 副局長:男性1名50代 教育指導主事	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ハウサ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・教諭免許 中・理	学歴理由: 教員へのアドバイス 指導のため
・学歴 大卒	経歴理由: 教員へのアドバイス 指導のため
・経歴 指導経験 2年以上	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(サヘル) 気温(15~45 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 633 - 09 - B - 15)

調査者名: 結城 亜津子

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニ ジ ェ ー ル	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	22 / 1

プログラム番号・名 6330000000007 プロジェクト名 中等教育開発

1) 受入省庁名(日本語) 中等高等教育・研究・科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary & Higher Education, Research, Technology

2) 配属先名 (日本語) ニアメ第3中学校
 (英語) 3rdSecondary School in Niamey

3) 任地 ニアメ
 首都(ニアメ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校の運営は、中等高等教育・研究・科学技術省からの交付金を教員等の給与に充て、施設の修理、整備や実験機材、薬品、試薬、備品等の購入の予算は、学校運営会の共益金から支出しているが、非常に逼迫している状況である。「ニジェール国中等理数科教育強化計画(SMASSEニジェール)プロジェクト」の教員研修会場となっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2006年10月より「ニジェール国中等理数科教育強化計画(SMASSEニジェール)プロジェクト」が開始し、同校は中等理数科教員研修の会場となっている。同プロジェクトの評価は非常に高く、2009年10月に第1フェーズが終了するが、全国を対象とする2フェーズの実施が検討されている。ニアメでは、実習教材整備センター、第4中学校、第6中学校に理数科教師隊員が活動している。同中学校は、周囲の実験機材、実験室等の設備のない中学校に機材の貸出を行う拠点となっている。第3中学校も同様の機能を持ち、現在活動している隊員と同様の活動が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

1. 理科教員と実験技術者、隊員とが協働し、カリキュラムに沿った重要項目の実験計画を策定し、実施する。
2. 実験技術者とともに、実験に具の管理、身近な素材でできる実験教材の開発に取り組む。
3. 板書中心の授業から生徒中心の授業への提案を行う。
4. 理科のおもしろさを実験を通じて生徒に知らせる
5. SMASSEニジェールプロジェクトの研修を受けた教員とともに、理科教育の質の向上をはかる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科実験準備室、理科実験室、テレビ、ビデオ、プロジェクター、顕微鏡、天秤、オシロスコープ、電圧測定器、ピーカー、フラスコ等実験用器具、計器、薬品類一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 実験技術者 物理、化学、生物教員	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中・理 性別理由:
学歴理由:

・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 教員へのアドバイス 指導のため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09 - B - 16)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ニヤガタレ中等学校 (英語) Nyagatare Secondary School
	3) 任地 東部県ニヤガタレ郡ニヤガタレ 首都(キガリ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年教育省設立の中学・高校一貫教育の男女共公立学校、英語と仏語の2コースがある。生徒数は900名、教師34名、VSOボランティア英語教師1名(来年度も1名を予定)。年間予算約150,000USD。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(中等理数科教育改善プロジェクト)を実施しており、全国で11箇所の中高等学校を地方研修センターとして強化する予定だが、同校はその一校に選定されている。同校では、設立時に教科書、実験機材等も供与されており、充実した実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。JOCV要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な生物・化学教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 英語コースの高校レベルの生物・化学クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を応用技術や実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師8名(うち女性1名、25~35才)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中高・理	学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められるため
	・学歴 大卒 理系	経験理由: 即戦力とするため
	・経験 指導経験 2年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 636 - 09 - B - 17)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 理数科教師 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名
 科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ビマナ科学学校 (英語) Byimana Science School
	3) 任地 南部県ルハンゴ郡ビマナ 首都(キガリ)から 西 方向 70 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1952年にカソリック系教会によって設立され、ジェノサイド後は94年8月には再開した。現在は政府と教会の援助を受け運営している。生徒数830人(男女共学、仏語)、教師28名、事務局6名、外国人ボランティア等はない。年間予算約140,000USD。昨年度は、数学・物理コースの成績が全国一位であった。同校より昨年は2名、今年は1名の教師がSMASSE研修に参加、また1名が日本での研修に参加している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(中等理数科教育改善プロジェクト:通称SMASSE)を実施しており、全国で11箇所の中等高等学校を地方研修センターとして強化する予定だが、同校はその一校に選定されている。同校は、比較的充実した施設及び実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。JOCV要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な数学・物理教師が求められた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 高校レベルの数学・物理クラスを担当する。
 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。
 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。
 4. 理論に偏っている授業を応用技術や実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室、実験機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中高・理数 性別理由:
 ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められるため
 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 即戦力とするため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09- B - 18)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 6360000000008 プロジェクト名 科学技術教育・訓練プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) セントベルナデット中高等学校
 (英語) Saint Bernadette Group School

3) 任地 南部県ギサガラ郡ギサガラ
 首都(キガリ)から 南 方向 120 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当国初の女性のための高等教育機関として1938年にカトリック系教会によって設立され、ジェノサイド後は、94年9月に教会の援助で再開した。現在は政府と教会の援助を受け運営している。生徒数739人(男子158人)の現在は男女共学校(仏語)、教師33名、うちコンゴ人教師6名、現在外国の援助、ボランティアは無い。年間予算約135,000USD。来年度より数学・物理学科の増設を決定、現在実験室を増築中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト」)を実施しており、全国で11箇所の中高等学校を地方研修センターとして強化する予定だが、同校はその一校に選定されている。比較的充実した施設及び実験機材を保持しているが、全く活用されていない。JOCV要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な数学・物理教師が求められた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 高校レベルの数学・物理クラスを担当する。
 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。
 3. 理数科担当教員と授業内容や進捗を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。
 4. 理論に偏っている授業を応用技術や実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室、実験機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師5名(男性、26~30才。うち女性1名、60才代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中高・理数	性別理由:
・学歴 大卒 理系	学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められるため
・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 即戦力とするため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 642 - 09- B - 26)

調査者名: 岩田守雄

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 理数科教師	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 基礎教育支援プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員養成校
(英語) Louga Teacher Education School

3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市
首都(ダカール)から 北東 方向 193 Km
主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
各州に設置された初等・中等教育教員候補生の養成機関の一つとして、年間約400名の新教員を養成している。2001年以前は2年間実施されていた研修は急増する教員需要に応えるため6ヶ月間に短縮され、毎年1月から6月にかけて実施されている。年間予算は約170万円程度。直轄の付属小学校2校、付属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2000年ダカール行動枠組みにおける「読み書き、計算および基本的な生活技能習得のための教育の質の改善」の流れから、セネガル教育省は特に初等教育における理数科教育改善に取り組んでおり、本分野で実績のあるJICAへ協力が要請された。これを受けJICAは2007年より技術協力プロジェクトを開始し、カスケード方式によるトレーナーの能力強化を通じて、現職教員研修制度を活用した教授法改善の取組みを実施している。国内3州を対象に実施中のこの取組みと並行し、教員養成課程における能力強化への適用と、小学校現場における実践面での支援の必要性から、これを支援するボランティアの要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
1. 配属先付属小学校において、教員による理数科教育の授業実施を支援する。この場合、導入段階においてデモンストレーション授業を隊員自らが実施することも有りうる。
2. 配属先での教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による理数科教育指導に協力しつつ、彼らの教授能力向上を図る。また、必要に応じて自ら補講を実施する場合もある。
3. 同任国の小学校教諭隊員等と協力し、教員向け副教材の作成や普及を行う。
また、同配属先派遣予定の小学校教諭隊員との連携において、図画工作など情操教育を通じた理数科教育の改善を試行する可能性もある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 校長1名、教務主任1名、常勤講師8名、非常勤講師4名、生徒監督7名 付属小学校: 校長1名、教員12名	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ウオロフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 中・理数 性別理由:
・学歴 大卒 学歴理由:
・経歴 指導経験 2年以上 経歴理由: 教員候補生指導に携わる可能性が高いため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			×

配属先と配属先付属小学校、市内の他の小学校を移動しての活動になるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(ステップ) 気温(15-45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 08)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 小学校教諭 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
教育の質とアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) プレイベン小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training Center, Prey Veng
	3) 任地 プレイベン州プレイベン市コンボンレウ地区 首都(プノンペン)から 南東 方向 90 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先では、高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後は州内の小学校教員となる。教員は18名(女性7名)、生徒は1学年146人(5クラス)、2学年106人(4クラス)で、国語(クメール語)、算数、理科、社会科、家政、体育、コンピュータを学んでいる。音楽と図工は社会科の中に含まれている。敷地内には児童数300人の付属小学校が併設され、21年度1次隊の理数科教師隊員が活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
カンボジアの教育現場では体育、音楽、図工等の情操教育の指導要綱が整備されていない。教員はそれぞれ独自の方法で授業を実施している。しかし、その内容は児童の感性を養うには充分とは言えず、またどのような指導をすれば良いのかの知識も不足しているのが現状である。そこで日本での教員が地元の教員とともに授業を行うことで、児童の感性が養える授業内容への改善が期待されている。音楽に関しては、JHP・学校をつくる会(日本のNGO)の楽器演奏研修に教員を派遣し、楽器が寄贈されているが、仕舞われたままの状態なので、楽器演奏指導も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
・音楽、図工、体育の授業について、児童の興味を引き出す授業方法を紹介する。
(日本での手法を紹介し、配属先に適した形での導入が期待されている。)
・児童が中心となるような授業内容の向上を支援する。
・同僚教員及び生徒に対し、情操教育とはどのようなものなのか、またその楽しさを理解してもらう。
・日本のNGOから寄贈された鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの楽器演奏の指導を行う。
・情操教育で必要とされる教材の現地にある材料での製作を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
鍵盤ハーモニカ、リコーダー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育教員 男性2名 38~40才 経験10年以上 音楽担当 女性46才 図工担当 男性47才	5) 業務使用言語 ◎ クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 状況に対応できる創意、工夫が必要となる。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 04)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県教育局 (活動先は小学校) (英語) Champasak
	3) 任地 チャンパサック県パクセ郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 670 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チャンパサック県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質向上の為のプログラムの実施と県内の成人、子どもに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先のケオウドム小学校は1-5年までの完全校である。各学年1週間に6時間の算数教育が実施。World Around Us(生活科)で理科教育も行っている。同小学校は教員養成学校学生の実習先であるため、同地域のモデル校なるように期待されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAは技術協力プロジェクトと連携し、全国3つの小中学教員養成校に理数科教師隊員を派遣し教員養成学校(TTC)の教員達の技術向上を行ってきた。教員養成校の教師達の理数科の知識は向上したが、TTCの生徒、既存の小学校教師達の指導力や教材、教具の開発等への協力が必要とされている。本要請は、上記の問題を、TTC教員養成校、県、郡教育局およびケオウドム小学校にて協議した結果、県内の算数モデル校作りを行うことに意見が一致したため今回の要請となった。配属先は県教育局であるが、実際の活動先は県教育局ではなく小中学校教員養成校(パクセTTC)の近くにあるケオウドム小学校での活動となる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ケオウドム小学校を算数のモデル校としていくための教師の質の向上。
 2. 算数教育の先生の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り。
 3. モデル校としての教室作り等に対する助言
 4. 郡教育局と連携して、郡内の教員の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催。
 5. パクセ小中教員養成学校からの実習生への指導、助言。
 6. 県・郡教育局、教員養成学校、ケオウドム小学校の連携調整や助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 黒板、チョーク等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ケオウドム小学校:教師13名、全校児童300名、全10クラス、 教師の年齢:23-50歳 教師陣は教員養成学校卒 指導経験5-30年	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経歴 指導経験 3年以上	経歴理由: 小学校教育に関する幅広い知識を要するため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			X

業務上、県・郡教育局やパクセ教員養成学校に行くため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(10-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 05)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) シェンクワン県教育局 (英語) Provincial Education Service, Xiengkhuang Province
	3)任地 シェンクワン県ベック郡 首都(ビエンチャン)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シェンクワン県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子ども達に対する教育機会の提供を行っている。主な活動先のカンカイ小学校は、5年生までの完全校。各学年1週間に6時間の算数教育を実施。World Around Us(生活科)で理科教育も行っている。同小学校は、教員養成学校の生徒の実習先であるため、同地域のモデル校になるように期待されている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAは、プロジェクトと連携し、全国3つの小中学教員養成校に理数科教師隊員を派遣し、教員養成学校(TTC)の教員達の技術向上を行ってきた。教員養成校の教師達の理数科の知識は向上したが、TTCの生徒、既存の小学校教師達の指導力や教材、教具の開発等への協力が必要とされている。それらの問題を教員養成校のあるベック郡にて協議したところ、TTC教員養成校、郡教育局及びカンカイ小学校は、県内の算数モデル校作りを行うことに意見が一致したため今回の要請となった。配属先は、県教育局であるが実際の活動先は、県教育局ではなく小中学校教員養成校(カンカイTTC)の近くにあるカンカイ小学校での活動となる。

2)期待される具体的業務内容
 1. カンカイ小学校を算数のモデル校としていくための教師の質の向上。
 2. 算数教育の先生の指導力、児童・生徒の理解力向上のための教具、補助教材作り。
 3. モデル校としての教室作り等に対する助言
 4. 郡教育局と連携して、郡内の教員の質の向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催。
 5. カンカイ小中教員養成校(小中学校教師養成)からの実習生への指導、助言。
 6. 郡教育局、カンカイ教員養成校、カンカイ小学校の連携に対する助言。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 黒板、チョーク等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カンカイ小学校は、教師15名、全校生徒265名、全11クラス、教師の年齢:27-45歳 教員養成校卒 指導経験6年~36年	5)業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハル:) □ (ハル:)
---	------------------------------------	-------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: モデル校作りにあたり教師に助言するため
・小型自動二輪以上	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(10-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号(JL 024 - 09 - B - 17)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			22 / 1	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ルアンナムター教員養成学校
 (英語) Luang Namtha Teacher Training School

3) 任地 ルアンナムター県ナムター郡
 首都(ビエンチャン)から 北 方向 340 Km
 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は幼稚園、小・中学校教諭養成を目的とし、高等学校卒業者を対象とする1年間と2年間のコース、中学校卒業者を対象とする3年間のコース等がある。同校にはJICAが2008年まで行っていた理数科教員養成プロジェクトの研修受講者や日本の大学にて研修を受けている教師もいる。かつてオーストラリア人ボランティアが英語指導の活動をしていたが、今は特に外国からの援助は受けていない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校には12のコースがある中で、小学校教諭養成コース指導教科は算数、生活(理科・社会)、音楽、体育、ラオ語、美術等がある。同国の各学校では教材不足、教師の指導方法のアイデア不足等の問題があり、学校で指導する教師の、特に理数科に関する指導レベルの向上が急務となっている。多くの学生がコース修了後は地元へ戻り教鞭をとるが、初等教育の質の向上には、教員養成学校での教育の質、指導者の質の向上が強く望まれており、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 教材が十分揃っていない地方の学校でも使用可能である、身近なものを用いた教材作りやそれらを利用した指導方法を同校教師や学生に紹介し、時にはデモンストレーション授業やワークショップ等を行う。
 2. 各教科(特に理数科)に新しい指導方法を導入し教師の指導レベルの向上を図る。
 3. 実際に教師とTeam Teachingを行い、学生に直接指導することもある。
 4. 初代隊員であるため、同国北部地域の初等教育の現状を把握し問題の解決方法を調査・提案する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 筆記用具等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数98人(内50人女性)、修士号取得教員5名、生徒数1446人(半分为女性)	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
 ・経験 指導経験 5年以上 学歴理由:
 経験理由: 教員養成学校の教師へアプローチするため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(10-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 15日

要請番号(JL 045 - 09- B - 11)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 小学校教諭	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2)配属先名 (日本語) 国立教育大学教師学部 (英語) Mongolian State University of Education, School of Teachers
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された教員養成を目的とした12学部を擁する国立大学である。そのうち教師学部には4つの学科のほか、初等教育指導法開発センターを含め2センターがあり、教師43人、学生約1,300人が在籍している。教師学部の年間予算は約4,500万円。2009年8月より同学部にてJOCV(小学校教諭)が活動しているほか、体育学部・就学前教育学部でJOCV(バスケットボール)・SV(幼児教育)が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行なう新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。そのため、現在JICAでは「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクト」を実施し、初等教育指導法開発センター等と総合学習、算数・数学、理科、ITの4教科の指導法・指導書の研究開発を行っているが、同センターでは他の教科に関しても研究開発を行っており、日本の小学校における指導法を学びたいとの意向があることから今回のボランティア要請となった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 日本の小学校の指導法を紹介し、初等教育指導法開発センターの研究教師とともに指導書作成に協力する 2. 初等教育指導法開発センターが実施するセミナーに協力する		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、スクリーン、コピー機等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究教師12名(男性1名、女性11名)、30歳~50歳代 学生、小学校教諭	5)業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 大卒教師に対して指導するため
	・経歴 実務経歴 5年以上	経歴理由: 業務上不可欠
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) Y	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 8日

要請番号(JL 051 - 09- B - 32)

調査者名: 江崎博信

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 小学校教諭	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名
 基礎教育内容向上プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 初等大衆教育省初等教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Primary & Mass Education Directorate of Primary Education
	2)配属先名 (日本語) ラッジャヒ初等教員訓練機関 (英語) Primary Training Institute,Rajshhi
	3)任地 ラッジャヒ市 首都(ダッカ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(ラッジャヒ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等教員訓練機関(PTI)は、全国64県中53県に設置され、訓練生(小学校現職教師及び新規教師採用者)に対して教師として必要な資質を習得するための研修を行っている。期間は1年コースで、年2回(1月と7月)の開講に分かれている。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。訓練生は約400名。また、敷地内には小学校(実験校)が併設されており、児童数は約150名。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 「全国民のための教育」を合言葉に初等教育分野では、就学率の向上を実現するために、小学校(教室)数、教師数が飛躍的に伸びてきている。一方、ドロップアウト率の高さ(低修了率)、小学校教師の経験不足などの問題も多く存在する。この状況下、教師が授業で生かすことのできる効果的な指導方法、児童の興味・関心をひく実践的な指導技術が求められている。

2)期待される具体的業務内容
 ・同僚インストラクターと共に訓練生(小学校現職教師および新規教師採用者)へ算数、理科(実験含む)等の授業を行う。授業は多人数を前にした効果的な指導方法、生徒の興味・関心をひく(楽しい授業)実践的な技術指導を行う。
 ・具体的には技術協力プロジェクト(以下技プロ)「小学校理数科教育強化計画」で開発された成果物(算数と理科のTeaching Package)を活動の中で有効活用して、訓練生を含む初等教育機関でのTeaching Packageの普及と定着が期待されている。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 男性、50歳代 同僚: 算数、理科のインストラクター、修士卒 指導対象者(訓練生): 20~30歳代が中心、高卒~大卒	5)業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 小学校教諭
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 18日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 03)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディブ	職種 小学校教諭 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) フォームラク スクール (英語) Fuvahmulaku School
	3) 任地 ニャヴィヤニ環礁フォームラク島 首都(マレ)から 南 方向 494 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒約305人が在籍する小学校である。年間予算は約280万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、図工・体育の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の図工教師・体育教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に、図工・体育を指導する。 2. モルディブ人教師を対象とした図工・体育授業運営方法のワークショップを企画・実施する。 3. モルディブ人教師とともに各種イベントを企画・実施する。 4. 図工道具・体育用具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、なわとび、バドミントンラケット、フラフープ、コーン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師23名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ティベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上 学歴理由:
	理由: 同僚教師への指導が必要であるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地域 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 04)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 小学校教諭 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ガーフダール アトール スクール (英語) Gaaf Dhaal Atoll School
	3) 任地 ガーフダール環礁ガッドゥ島 首都(マレ)から 南 方向 431 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は日本の無償資金協力にて1985年に設立された、1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約473人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約350万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、図工・体育の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の図工教師・体育教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に、図工・体育を指導する。 2. モルディブ人教師を対象とした図工・体育授業運営方法のワークショップを企画・実施する。 3. モルディブ人教師とともに各種イベントを企画・実施する。 4. 図工道具・体育用具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、なわとび、バドミントンラケット、フラフープ、コーン、走り高跳び用マット	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:
		経験理由: 同僚教師への指導が必要であるため。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 3 月 11 日

要請番号(JL 057 - 09- B - 13)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名 小中学校における情操教育の促進プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ゲマナフシ スクール (英語) Gemanafushi School				
	3) 任地 ガーフアリフ環礁ゲマナフシ島 首都(マレ)から 南 方向 411 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学校1年生～高校1年生)までの生徒約150名が在籍する小中高統合校である。同校には幼稚園も併設されている。年間予算は約3574万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブではこれまで情操教育が重要視されていなかったため、図工及び体育を指導することができる教師が不足している。しかしながら、2008年11月に誕生した新政権下の教育省では、今後は特に地方島での情操教育に力を入れたいと考えている。よって、図工及び体育の指導が可能な日本人の小学校教諭隊員が要請された。また、子供たちに図工・体育の楽しさを伝え、将来の図工教師・体育教師の卵を育成することもめざしている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に、図工・体育を指導する。 ・モルディブ人教師とともに図工・体育授業を行い、授業運営方法を指導する。 ・モルディブ人教師を対象とした図工・体育授業運営方法のワークショップを企画・実施する。 ・モルディブ人教師とともに各種イベントを企画・実施する。 ・図工道具・体育用具が不足している中で、創意工夫しながら授業を行うことが求められている。 ・幼稚園での図工・体育の指導も望まれている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 教員数39名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		学歴理由:		
	経験理由: 教師への指導が求められているため。 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輛 ○ 単車 ○ 自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
地 況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 3月 16日

要請番号(JL 057 - 09- B - 14)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 小中学校における情操教育の促進プログラム

プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ター アトール スクール
(英語) Thaa Atoll School

3) 任地 ター環礁グライドゥ島
首都(マレ)から 南西 方向 207 Km
主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 14 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同校は1年生~10年生(日本の小学校1年生~高校1年生)までの生徒約276名が在籍する小中高統合校である。年間予算は約640万円。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
モルディブではこれまで情操教育が重要視されていなかったため、図工及び体育を指導することができる教師が不足している。しかしながら、2008年11月に誕生した新政権下の教育省では、今後は特に地方島での情操教育に力を入れたいと考えている。よって、図工及び体育の指導が可能な日本人の小学校教諭隊員が要請された。また、子供たちに図工・体育の楽しさを伝え、将来の図工教師・体育教師の卵を育成することもめざしている。

2) 期待される具体的業務内容
・1年生~7年生(日本の小学1年生~中学1年生)の生徒を対象に、図工・体育を指導する。
・モルディブ人教師とともに図工・体育授業を行い、授業運営方法を指導する。
・モルディブ人教師を対象とした図工・体育授業運営方法のワークショップを企画・実施する。
・モルディブ人教師とともに各種イベントを企画・実施する。
・図工道具・体育用具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。
・学校の隣に位置する幼稚園での図工・体育の指導も望まれている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
サッカーボール、バレーボール、バドミントンラケット、バドミントン用シャトル、ビーチ版

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
配属先スタッフ・同僚: 教員数38名
指導対象者: 1年生~7年生(日本の小学1年生~中学1年生)

5) 業務使用言語
● 英語 ()
○ その他 (ティベヒ語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
☐ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由: _____
学歴理由: _____

・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 教師への指導が求められているため。
理由: _____
理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(25-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 22)

調査者名: 小林 絵美里

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0600000000004 プロジェクト名
 EFA万人のための教育プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) シヤメワンフェル高校 (シヤブル リソースセンター)
 (英語) Shyamewanphel High School (Syabru Resource Centre)

3) 任地 ラスワ郡シヤブルベシ
 首都(カトマンズ)から 北 方向 180 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 就学前~12学年まで設置されている、リソースセンター(以下RC)併設校。生徒数約400名(小学校275名)。学区内のチ
 ベットキャンプから通学する児童も多い。教師12名(小学校6名)。NGO「Room to Read」から図書室への支援あり。現在初
 代隊員(~2011年1月・小学校教諭)が活動中である。また同RC管轄エリアでは、2008年よりJICAが「小学校運営改善支援
 プロジェクト」を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 RCでは、管轄地域の学校教育の質の向上を目指し、RC責任者であるリソースパーソン(以下RP)が管轄校を巡回指導したり、
 教員向けにトレーニングや勉強会等を行っている。このRC機能を活用し、前任者は児童中心の算数指導法の普及および
 地域や児童・教員のニーズに合わせた特別活動の推進等に取り組んでおり、今回の要請はこれらの活動を引き継ぎ定
 着させていくためのものである。
 *同地域で活動中の「小学校運営改善支援プロジェクト」と緩やかな連携を持ちながら活動する可能性がある。

2) 期待される具体的業務内容
 RC管轄地域内の「小学校教育の質の向上」を目指し、他RC(郡内および他郡)に派遣された隊員と協力・連携しながら、
 以下の活動を行う。
 1. RC管轄校の算数指導の質の向上
 ・モデル校にて、チームティーチングや授業観察を通し、児童中心の算数指導法を提案、実践
 ・RC内勉強会、ワークショップ等を通じ、他校へ普及
 2. 初等教育課程の充実(RPや校長と協議のうえ、地域の実態に応じた取り組みを行う)
 例) 情操教育(音楽・図工・体育)、環境教育、健康教育、クラブ活動等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属校...図書室、コンピュータールーム(13台)等
 巡回校...教材・教具など、あまり整っていないところが多い

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(RP) ・男性、教師歴(教師・RPの合計期間)23年 ・JICA専門家と活動した経験があるため、JICA事業に関し理解 が深い。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
・学歴 大卒	学歴理由: 学歴社会の同国でスムーズな業務を行うため
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 教諭経験を活かした活動が望まれるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N.NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯) 気温(0-32℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 106 - 09 - B - 09)

調査者名: 眞鍋真

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 小学校教諭	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1060000000005 プロジェクト名
 基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2)配属先名 (日本語) ヴィリア小学校 (英語) Viria Public School
	3)任地 ナウソリ 首都(スバ)から 北西 方向 60 Km 主要都市(ナウソリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スバ近郊の町であるナウソリタウンから、車で1時間ほどの距離にある小学校。地方の小規模の小学校であり、生徒数は約80名、教師数は4名である。同小学校は、ナウソリ教育事務所が管轄しており、同事務所には小学校教諭のJICAボランティアが活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーの小学校では、担任の教師が体育・図工・音楽を指導することになっているものの、それらの科目を指導したことのない教師が大半であるのが現状である。教育省としては、カリキュラムの改定をしたものの、現場の教師たちの啓発までにはいたっていない。過去数年にわたり、全国各地の小学校に同教科の隊員たちを派遣してきたが、2008年より教育省スバ地域担当局に巡回ができる隊員を配置され、情操教育のより深い浸透を目指していくこととなった。ナウソリ地区を管轄する教育事務所に小学校協教諭隊員が配置されたもののカバーできる範囲は限られており、特に地方部への普及が遅れていることから、今回の派遣が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 隊員はヴィリア小学校に派遣され、以下の業務を実施することが期待される。 1. ヴィリア小学校にて体育、音楽、美術の授業を行う。 2. 近隣の小学校への巡回授業を通して、情操教育の普及に努める。 3. ナウソリ教育事務所に所属するJICAボランティアと連携し、地方における情操教育の課題等について、情報共有を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、ラグビーボール、ソフトボール、バレーボールのネット等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地学校教員 小学1年生から8年生までの児童	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	・性別 男性 性別理由: 配属先提供の住居の都合
	・学歴 大卒	学歴理由: 業務遂行上必要なため
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 業務遂行上必要なため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 況域 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 106 - 09 - B - 10)

調査者名: 眞鍋真

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 小学校教諭	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 1060000000005 プロジェクト名
 基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education,NationalHeritage, Culture and Arts,Youth and Sports
	2)配属先名 (日本語) ラウトカ養護学校 (英語) Lautoka School for Special Education
	3)任地 ラウトカ市 首都(スバ)から 北西 方向 130 Km 主要都市(ラウトカ市中心地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、聴覚障害、肢体不自由、スローラーナー等の障害をもった生徒約100名が通う養護学校である。運営は、カトリック系NGOであるが、教育省の傘下であり、教員は全て教育省から派遣されている。予算は年間約F\$ 1,7000 (約 119 万円)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はフィジーの他の養護学校と同じく、複数の障害をもった子ども達が通う養護学校であり、クラス編成も、障害別にはなっていない。その中に、16歳から20歳の男女各8名が学ぶ「プレポーションナルコース」(職業訓練に行く前の準備クラス)があり、男女別で男子生徒には木工、女子生徒には家庭科を教えており、隊員を派遣し支援してきた。家庭科を支援してきた隊員の活動が一段落したことから、リハビリを目的とした、体育、美術、音楽等の情操教育を行う隊員の派遣が求められ、今回の要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 情操教育(体育、美術、音楽)を通し、子供達の表現能力を高める。 2. 同僚教師に対し、情操教育の具体的な授業内容等を指導する。 3. 現在行われている情操教育のカリキュラムの見直しと時間割の作成を行う。 聴覚障害の生徒も多く、また、養護学校であるため、生徒の体調や様子を理解して、生徒のレベルに応じた授業を行うことが求められる。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボール等の基礎的な体育用具		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数7名(公務員)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 配属先の提示条件	
	・経験 実務経験 2年以上	理由:
	・小学校教諭免許および養護学校教諭免許	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 112 - 09 - B - 07)

調査者名:村上隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 小学校教諭	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 1120000000008 プロジェクト名
 基礎教育・情操教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ウリエン小学校 (英語) Urien Elementary School
	3)任地 アルノ環礁ウリエン地区 首都(マジュロ)から 東 方向 20 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都マジュロから船で1時間ほどの距離にあるアルノ環礁は、美しい海と昔ながらの生活様式が残るのどかな地域である。環礁を形成する島々に小規模な小学校が11校点在しており、ウリエン小学校もその一つである。全長1km弱の島に200~300人の島民が暮らしており、同校の生徒数は幼稚園と1~8年生(4~14歳)の67名で、教員数は8名である。米国のワールドティーチボランティア1名が英語教員として活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足にあり、隊員は自らの授業を通して児童達の算数学力向上を支援するとともに、現地教師に対する教員資質のレベルアップのための協力が求められている。離島における教育環境はより深刻で、子供達に学習の機会を与えるに足る教師数そのものが十分に確保されていない現状がある。同校では、児童への質の高い学習の提供と、現地教員への指導を目的として隊員が要請された。
------------------	---

要 請 概 要	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 算数の授業を1日4~5時限(1時限60分)担当する。 その他、算数以外の科目を指導することもあるが、その場合は赴任後に配属先と協議の上で決定する。 日々の活動を通じて、現地教員への助言や指導を行う。 課外活動への参加も期待されている。 可能であれば、首都マジュロの小学校教諭隊員と協力し、現地教員の算数基礎学力及び指導力向上を目指したワークショップを企画・実施する。
------------------	---

要 請 概 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <ul style="list-style-type: none"> 男性教師4名、女性教師4名(うち1名はワールドティーチボランティア) 現地教員の学歴は短大卒3名、高卒4名

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:現地教員に助言する立場上、必要
	・学歴 大卒	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 ☒不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)
------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 115 - 09 - B - 01)

調査者名: 且 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1150000000007

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ヤップ州教育局 (受入機関名)(英語) Yap State Government, Department of Education
	2)配属先名 (日本語) ガネライ小学校 (英語) Gaanelay Community School
	3)任地 ヤップ州 首都(パリキール)から 西 方向 2500 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヤップ島中心部に所在し、1~4年生の低学年を対象とする小学校。生徒数は約130名、教師は10名である。年間予算は約5700ドル(日約542万円)で、主に米国からの援助を受けている。米国平和部隊が英語教師として1名活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシアでは全般的に生徒の算数能力低下、及び教師の指導力不足が問題となっているが、その主な原因は、初等算数教育における基礎学力不足であると考えられている。2008年6月より2年の予定で派遣された隊員は、帰国研修員と連携しながらワークショップを開催するなど、生徒の学力向上及び教師の指導能力向上を目的とした活動を行っている。なお、前任者と同僚教師は、2009年6月マーシャルで開催されたミクロネシア地域基礎教育算数強化広域研修にともに参加している。		
	2)期待される具体的業務内容 ・主に1・2年生の算数授業を同僚教師と担当し、生徒の算数能力向上を図る。 ・ヤップ州教育局算数指導担当者や他隊員と連携し、教師の指導能力向上を目指したワークショップを開催する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機など		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(パラオ人男性、50代) 同僚教師(ヤップ人女性、30代)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 指導経験 3年以上	経歴理由: 同僚教員に助言を行うため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
地域 気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 115 - 09 - B - 02)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロ シア	職種 小学校教諭 指導科目	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1 年	2	22 / 2
		2 代目	<input type="radio"/> ヶ月	3	22 / 3

プログラム番号・名 1150000000007 プロジェクト名
 基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヤップ州教育局 (受入機関名)(英語) Yap State Government, Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) コロニア中等小学校 (英語) Colonia Middle School
	3) 任地 ヤップ州 首都(パリキール)から 西 方向 2500 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヤップ島で、5~8年生の高学年を対象とする中学校(日本の小学5~6年生、中学1~2年生に相当)。生徒数は約170名。ヤップ島で最大規模の公立学校である。教師数は15名で、米国平和部隊が英語教師として派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシアでは全般的に生徒の算数能力低下、及び教師の指導力不足が問題となっているが、その主な原因は初等算数教育における基礎学力不足であると考えられている。2008年6月より2年の予定で派遣中の隊員は全学年生徒対象の学力テスト実施、ガネライ小学校(隊員派遣先)と合同のワークショップ開催など、生徒の学力向上の底上げと教師の指導レベル向上を目指した活動を行っている。また、午後の課外授業ではバスケットボールや野球などの指導も行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・5~8年生の算数授業を同僚教師と担当し、生徒の算数能力向上を図る。 ・ヤップ州教育局算数指導担当者や他隊員と連携し、教師の指導能力向上を目指したワークショップを開催する。 ・課外授業で体育(バスケットボールや野球などの基礎)を教え、生徒の体力向上を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機など		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(50代、ヤップ人男性) 同僚教師(20代後半女性)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I・N:) <input type="checkbox"/> (I・N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由:		
	・経歴 指導経験 3年以上 経歴理由: 同僚教員への助言を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			x
配属先が街中心から約3 km離れていることから、通勤のため自転車利用が望ましい			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話([] インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 115 - 09 - B - 03)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロ シア	職種 小学校教諭 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
年 月 日 から					

プログラム番号・名 1150000000007 プロジェクト名
 基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州教育局 (受入機関名)(英語) Kosrae State Government, Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) マレム小学校 (英語) Malem Elementary School
	3) 任地 コスラエ州トフォル 首都(パリキール)から 東 方向 500 Km 主要都市(トフォル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1~8年生(日本の中学2年生までに相当)の生徒数約360名が通う小学校で、教師数は合計28名。年間予算は約US19万ドル(約1800万円)で、米国からの援助を受けている。2008年6月から2年の予定で派遣されている現隊員が初代となる。現在米国平和部隊1名が英語教師として派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ミクロネシアでは、各州で初・中等算数教育の改善が必要とされており、特に教師養成に力が注がれている。特にコスラエ州では初・中等算数教育改善のために以前シニア海外ボランティアが派遣されていた経緯がある。目下活動中の隊員は6年生を担当しており、2008年度初等算数教育のJICA本邦研修を受講した同僚教師とともに、授業の内容向上を目指している。また、同隊員と同僚教師は2009年6月マーシャル開催の基礎教育算数強化広域研修にともに参加したが、引続き隊員の支援が必要であることから、後任要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・同僚教師と共に、主に6年生の算数授業を担当する。
 ・同僚教師に、より良い指導方法について助言を行う。
 ・同僚教師と共に、教師の指導レベル向上を目標としたワークショップを企画・実施する。
 ・配属先教師に教材の作成・活用について助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ、コピー機、プロジェクターなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 (50代コスラエ人女性) 副校長 (40代コスラエ人男性) 同僚教師(30代コスラエ人女性)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 同僚教員への助言を行うため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

調査者名: 旦 育子

要請番号(JL 115 - 09 - B - 05)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 小学校教諭 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 1150000000007 プロジェクト名
 基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チューク州教育局 (受入機関名)(英語) Chuuk State Government, Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) 聖セシリア小学校 (英語) St.Cecilia School
	3) 任地 チューク州ウエノ島 首都(パリキール)から 西 方向 800 Km 主要都市(ウエノ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チューク州にある私立学校3校のうちの1つで、幼稚部を含む生徒約350名の小学校。児童・生徒は1~8年生(日本の中学2年生まで)で、約20名の教師が常勤している。年間予算は約US15万ドル(約1400万円)で、主に米国からの援助を受けている。イエズス会ボランティアが英語教師として派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育分野では、現在チューク州の2校(ザビエル高校、サラメンチューク高校)に隊員を派遣中であるが、配属先はこの2校と同系列の私立小学校である。他州同様、生徒の算数能力向上がチューク州でも重要課題となっており、ぜひ隊員の支援を得たいという強い希望で要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・主に7~8年生(日本の中学1~2年生に相当)のクラスで、1日5~6時間の算数授業を担当する。 ・同僚教師と共に、算数カリキュラムの改善・開発を行う。 ・配属先学校教員に算数指導に係る助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、プリンターなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(50代、チューク人男性) 同僚(50代、チューク人男性、米国の大学卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (VA*ル:) □ (VA*ル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上	経歴理由: 同僚教員への助言を行うため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 136 - 09- B - 04)

調査者名: 築山佳代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バヌアツ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 1368888888888 プロジェクト名
基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アレップ小学校 (英語) Arep Primary School
	3) 任地 トルバ州バヌアラバ島ソラ村 首都(ポートビラ)から 北 方向 400 Km 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トルバ州の州都ソラに位置する英語系・フランス語系を併設する小学校。同敷地内にセカンダリー・スクールも併設されている。2007年までは1~6年生まで2学年ごとの合同学級で授業を執り行ってきたが、2008年からは教育省の改革で、初等教育を8年生までに拡張した。職員の人件費および事務費は政府から支給されているが、その他の費用については学費の徴収によりまかなわれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 算数は主要教科として位置付けられているが、系統立てて指導できる教員は少なく、児童の基礎計算能力も低い。基礎教育プログラムにおいて、一層の算数教育改善に重点が置かれている。教育省配属ボランティアにより開発されている補助教材(計算練習帳、ポスターキャンペーン)等の成果や、2007年から教員養成校の現地算数指導講師と算数指導をしているボランティア達との協力により同国全州で実施された初等教育算数教科の教授法ワークショップは、非常に高い評価を得ている。トルバ州は遠隔地ということでボランティア派遣を見合わせていたが、ワークショップ等で触発された教育省と現地教員からの強い要請を受け、今回の募集となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1~6年生までの4クラス(1~2年、3~4年で複式学級)の算数の授業8コマ(1コマ90分)程度を現地教諭とともに行う。 2. 評価テスト・勉強会を通じて、算数教育に係る現地教諭の質向上に貢献する。 3. 他校配属の同職種ボランティアや帰国研修員(本邦研修参加者)と協力して、ワークショップの開催、教材開発、当国における算数教育が抱える問題への提言等を行う。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長を含め、教諭資格保持者6名(20~50代)および無資格者2名
	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由: 同僚教諭が全員大卒であるため
	・学歴 大卒	経歴理由: 現地人教諭を指導するため
	・経歴 実務経歴 2年以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 □不安定 ☒なし)
況域 電話()インターネット可 □通話可 ☒不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 13日

要請番号(JL 136 - 09 - B - 05)

調査者名: 築山佳代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 4代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1360000000006 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サントイースト小学校 (英語) Santo East Primary School
	3) 任地 サンマ州サント島ルーガンビル市 首都(ポートピラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(ルーガンビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンマ州の州都であるルーガンビル市内にある英・仏併設大規模公立小学校。運営は別だが、幼稚園も併設されている。児童数約610名、教員数約25名。英語12クラス、仏語8クラス、幼稚園3クラス。教員、スタッフの人件費、事務費は政府から支給され、その他の費用については学費の徴収によりまかなわれている。年間予算約300万円(2005年)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 音楽は芸術科目の1分野として正規カリキュラムに組み込まれているものの、現地教諭の指導はほぼ歌唱指導に限られており、西洋音楽の音階が読め楽器演奏が行える教諭はほとんどいない。初代から3代の隊員(小学校教諭の職種で指導は音楽教科が行われた)により、その技術が教授されているが、まだ十分とは言えず引き続き隊員による音楽指導が望まれている。また、他校配属の音楽指導を行っている隊員と協力して、現地教諭対象のワークショップの開催や教科書作成への助言等が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 英語系、仏語系及び附属の幼稚園クラスに週23コマ(1コマ30~45分、ただし幼稚園クラスは不定期)程度、担任教諭とともに音楽を指導する。 2. 現地教諭とともに音楽教育の指導法について研究し、現地教諭による音楽指導を推進する。 3. 校内音楽会の開催や、学校業務全般を通して配属校の運営に協力する。 4. 他校配属の音楽指導隊員と協力して、現地教諭対象のワークショップの開催、テキストブック、カリキュラム作成へのサポートを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、鍵盤ハーモニカ、リコーダー。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教諭23名(21~50歳) ほとんどが小学校教諭資格保持者。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由: 同僚教諭が全員大卒であるため
	・学歴 大卒	経歴理由: 音楽を理論的に現地人教諭に指導するため
	・経歴 実務経歴 2年以上	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 15 日

要請番号(JL 139 - 09 - B - 01)

調査者名: 高木哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 1390000000003 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2)配属先名 (日本語) サモア小学校 (英語) Samoa Primary School
	3)任地 アピヤ市バイレレ 首都(アピヤ)から 東 方向 3 Km 主要都市(アピヤ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 15 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒数は320名の1~8年生までの私立小学校である。1~5年生まではサモア語による授業が行われており、6年生からは英語に切り替えられる。サモアの標準的なカリキュラムに加えて、ニュージーランドやオーストラリアの教育要素を1部取り入れている。2008年度予算は約2700万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年に開校した私立の小学校であり、アピヤ市郊外にある。初代隊員(2008年3月小学校教諭として派遣)は、美術やスポーツを通じた情操教育分野を中心とした活動を実施してきた。今後とも同分野における継続した協力が必要とされ、後任要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・1~8年生までの美術の授業の実施(活動対象の中心となるのは中・高学年) ・新しい運動やスポーツの紹介と指導 ・同僚教師の英語・算数の授業のサポート ・図書室の管理補助	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術:絵画用の絵の具、クレヨン、染料及びブラシ、画用紙等 体育:各種ボール類(野球、バレーボール、クリケット、ネットボール等)、バスケット、ビーンバッグ	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員16名(内男性5名)、アシスタント教員3名、校長3名	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚教師には大卒が多いため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際のクラス運営等に必要とされるため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 11日

要請番号(JL 166 - 09- B - 03)

調査者名: 武市直己

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 小学校教諭	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1660000000011 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) コロール小学校 (英語) Koror Elementary School
	3) 任地 コロール州 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオにある18の公立小学校のうち、コロールにある最大規模の小学校。男女共学。1~8年生(6~14歳)の生徒618名が学ぶ。教職員数約50名。必修科目5教科(英語、算数、理科、社会、国語)の他に体育、保健、美術、音楽、進路指導がある。年間学校予算約65万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラオの初・中等教育において、理数科の学力が問題となっている。算数の成績は全学年を通して平均的に低く、そのため、小学校算数教育の改善に力を入れることとなった。特に低学年の基礎計算力の向上が課題としてあげられており、協力隊員の継続的な支援を要請している。授業を通して生徒へ直接指導を行いながら、教員の指導法や教材の作成、使用などについてのアドバイスも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・パラオ人教諭とともに低学年の算数指導にあたる。必要に応じて中・高学年への指導も行う。 ・生徒の算数基礎学力の向上と定着を目指し、パラオ人教諭とともに指導の方法や戦略の研究をする。 ・学期末、学年末テストの成績を伸ばす。 ・他の小学校、教育相配属のJICAボランティアと協力し、副教材の開発や指導法の研修会などパラオ全体の算数教育改善のための提案を行う。 ・活動期間中、協力隊員は配属先が提供する家庭で生活する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、スキャナー、レーザーディスク、タイプライター、ビデオカメラ、DVDプレイヤー、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1~8年生までの生徒(6~14歳) 1~4年生クラス担任12名(20代~40代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (パラオ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経歴 実務経歴	経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(海洋性熱帯気候) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号(JL 166 - 09- B - 04)

調査者名: 武市直己

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パラオ	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			1 22 / 1	年 月 日
				2 22 / 2	から
				3 22 / 3	

プログラム番号・名 1660000000011 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ガラルド小学校 (英語) Ngaraard Elementary School
	3)任地 ガラルド州 首都(マルクヨク)から 北 方向 15 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオにある18の公立小学校のうち、本島ガラルド州にある公立小学校。男女共学。1~8年生(6~14歳)の生徒55名が学ぶ。教員数9名。必修科目5教科(パラオ語、英語、算数、理科、社会)の他に体育、保健がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラオの初・中等教育において、理数科の学力が問題となっている。算数の成績が全学年を通して平均的に低く、そのため、小学校算数教育の改善に力をいれることとなった。特に小学校低学年の基礎計算力の向上が課題としてあげられており、JOCVの継続的な支援が要請されている。授業を通して生徒へ直接指導を行いながら、教員の指導法や教材の作成などについてのアドバイスも期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・パラオ人教諭と、主にTT(チーム・ティーチング)により低学年の算数指導を行う。必要に応じて中・高学年の授業も担当する。 ・他の小学校、教育相配属のJICAボランティアと協力し、副教材の開発や教員の指導法の研修会開催などパラオ全体の算数教育改善のための提案を行う。 ・可能であれば、体育の授業への指導協力を行う。 ・活動期間中、協力隊員は配属先が提供するパラオ人家庭で生活する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、タイプライター、プリンター		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員9名(平均年齢35歳)、高卒以上	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (パラオ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(海洋熱帯性気候) 気温(23~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 224 - 09 - B - 03)

調査者名: 有泉 仁美

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 小学校教諭 指導科目	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	

プログラム番号・名 2240000000001

プロジェクト名 基礎教育改善プログラム

その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 08-05地区教育事務所 (英語) Education district 08-05
	3)任地 サンティアゴ 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 08-05地区にある就学前教育から中等教育レベルの学校を監督する機関で、小学校(8年制)は公立42校と私立70校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)は公立16校と私立18校、成人教育・初等教育学校は10校を管轄しているが、財政面での分権化が進まず、独自予算はほとんどない。外国の援助では、米国の援助では、米国がスペイン語能力向上のための資金援助を行っているほか、JICAもSVやJOCVの派遣実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本国では、2003年から「新10か年計画」にて学校教育の質の改善を最大の課題とし、その解決のために教員研修を大きな柱の一つとしてきた。しかし、特に算数教育においては、中南米12か国で実施されたユネスコの比較研修において本国は11位であったことから、算数教育の質の改善や教員養成に対する要請が挙げられた。なお、2005年にJICAの技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト」が開始され、JOCVも連携して算数教育の指導法の向上、教員の質改善のための活動を継続してきた。同プロジェクトも2010年5月に終了することから、本JOCVには教育現場での継続的支援による自立発展性の確保が期待される。
	2)期待される具体的業務内容 配属先の管轄内パイロット校にて1年生から4年生までの算数教育の指導方法に焦点をあてて、教員の質の改善を目指す。 1.プロジェクトで作成された教師用指導書及び児童用練習帳を担当校で使用しながら、教員へ算数指導法向上のための助言、指導を行う。 2.担当校において構内研修(講習会、研究授業、学年会等)を実施する。 3.担当校において教員の授業モニタリングを行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトオフィス: パソコン、プロジェクター、コピー機、Fax

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 事務所長(1名)、副所長(1名)、初等教育コーディネータ(1名)、指導主事(3名)、数学技官(1名) 指導対象者: 担当校の1~4年生担当教員	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 14日

要請番号(JL 224 - 09 - B - 04)

調査者名: 有泉 仁美

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 小学校教諭 指導科目	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年	月 から

プログラム番号・名 2240000000001
その他

プロジェクト名 基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 08-05地区教育事務所 (英語) Education district 08-05
	3)任地 サンティアゴ 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 08-05地区にある就学前教育から中等教育レベルの学校を監督する機関で、小学校(8年制)は公立42校と私立70校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)は公立16校と私立18校、成人教育・初等教育学校は10校を管轄しているが、財政面での分権化が進まず、独自予算はほとんどない。外国の援助では、米国の米国がスペイン語能力向上のための資金援助を行っているほか、JICAもSVやJOCVの派遣実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、2003年から「新10年計画」にて学校教育の質の改善を最大の課題とし、その解決のために教員研修を大きな柱の一つとしてきた。しかし、特に算数教育においては、中南米12か国で実施されたユネスコの比較研修において同国は11位であったことから、算数教育の質の改善や教員養成に対する要請が挙げられた。なお、2005年にJICAの技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト」が開始され、JOCVも連携して算数教育の指導法の向上、教員の質改善のための活動を続けてきた。同プロジェクトも2010年5月に終了することから、本JOCVには教育現場での継続的支援による自立発展性の確保が期待される。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先の管轄内パイロット校にて1年生から4年生までの算数教育の指導方法に焦点をあてて、教員の質の改善を目指す。 1.プロジェクトで作成された教師用指導書及び児童用練習帳を担当校で使用しながら、教員へ算数指導法向上のための助言、指導を行う。 2.担当校において構内研修(講習会、研究授業、学年会等)を実施する。 3.担当校において教員の授業モニタリングを行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトオフィス: パソコン、プロジェクター、コピー機、Fax		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 事務所長(1名)、副所長(1名)、初等教育コーディネータ(1名)、指導主事(3名)、数学技官(1名) 指導対象者: 担当校の1~4年生担当教員	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:	
		学歴理由:	
		経歴理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 2 日

要請番号(JL 227 - 09 - B - 04)

調査者名: 皆川 順子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 小学校教諭	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名
 基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ソテロ・ライネス校 (英語) Sotero Lainez School
	3) 任地 カバーニャス県センステンペケ市 首都(サンサルバドル)から 北東 方向 65 Km 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省では、各県に事務所を設置し、指導主事によって教員管理や学校訪問、教員への巡回指導を行っている。また中部、西部、東部に教員研修センターを配置し、指導力向上のために教員研修を実施している。「初等教育算数指導力向上プロジェクト」の協力で作成した算数教科書、指導書、児童用練習帳が国定化し、全国配布されることになっている。配属先校は教員数53名、生徒数2,000名、予算26,234US\$

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は、教育政策である「国家計画2021」に基づいて、国語にあたる言語科目と算数科における児童の学力向上を目的として、04年~10年にかけて、学力強化プログラム(COMPRENDO)を実施している。これまでJICAは教育省に対して、「初等教育算数指導力向上プロジェクト」を実施し、作成した教科書や教員指導書、児童用練習帳は国定教材となり、全国配布されることになっている。それに係り、教育省プログラムにおいて、教員の指導力向上支援として、算数科研修会を実施している。一方で教員研修機関である教員研修センター(CD PD)や学校現場において、新指導書に係る取り扱い方や指導技術向上支援が急務である。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先校において以下の活動を行う (1) 算数教材(教科書、教員用指導書、児童用練習帳)の指導技術向上支援 (2) 公開授業の計画・実施及び教員研修支援 2. 教員研修センターにおいて以下の活動を行う (1) 算数教材に係る教員研修支援 (2) 算数科教材展示室における教材開発や教材作成教室の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校: 校長(女性/40歳代) 教職員(20~50歳代) 教員研修センター: 算数技官(女性/40歳代) センター内職員は教員免許を所有しており、教員として5年以上の経験がある	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
------	--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・学歴 大卒	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバナ気候) 気温(20-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 2日

要請番号(JL 227 - 09- B - 05)

調査者名: 皆川 順子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名
基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ヘネラル・フランシスコ・メネンデス校 (英語) General Francisco Menendez School
	3)任地 カバーニャス県イロバスコ市 首都(サンサルバドル)から 北東 方向 50 Km 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省では、各県に事務所を設置し、指導主事によって教員管理や学校訪問、教員への巡回指導を行っている。また中部、西部、東部に教員研修センターを配置し、指導力向上のために教員研修を実施している。「初等教育算数指導力向上プロジェクト」の協力で作成した算数教科書、指導書、児童用練習帳が国定化し、全国配布されることになっている。配属先校は教員数49名、生徒数846名、予算18,000US\$

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は、教育政策である「国家計画2021」に基づいて、言語科目と算数科における児童の学力向上を目的として、04年~10年にかけて、学力強化プログラム (COMPRENDO) を実施している。JICAは教育省に対して、技術協力プロジェクトである「初等教育算数指導力向上プロジェクト」を実施し、作成した教科書や教員指導書、児童用練習帳は国定教材となり、全国配布されている。それに係り、教員の指導力向上支援として、算数科研修会を実施している。同配属先校では、過去にJICAボランティアが算数指導支援活動を行ってきた経験を活かし、学校現場において、新指導書に係る取り扱い方や指導技術支援をさらに向上させる。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先校において以下の活動を行う (1) 算数教材(教科書、教員用指導書、児童用練習帳)の指導技術向上支援 (2) 公開授業の計画・実施及び教員研修支援 2. 教員研修センターにおいて以下の活動を行う (1) 算数教材に係る教員研修支援 (2) 算数科教材展示室における教材開発や教材作成教室の実施		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設		

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校:校長(女性/40歳代) 教職員(20~50歳代) 教員研修センター:算数技官(女性/40歳代) センター内職員は教員免許を所有しており、教員として5年以上の経験がある	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由:		
	・学歴 大卒 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(サバナ気候) 気温(20-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 248 - 09- B - 01)

調査者名:佐藤 悦子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 2480000000005
 基礎教育支援プログラム

プロジェクト名 初等教育算数指導力向上プロジェクト

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2)配属先名 (日本語) イサベル・リザーノ/小学校 (英語) Isabel Lizano Education Center			
	3)任地 チナンデガ県チナンデガ市 首都(マナグア)から 北西 方向 135 Km 主要都市(マナグア市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 就学前から6年生まで 548名の児童が学ぶ小学校。教員数12名、そのうちJICAの青年研修で日本滞在経験のある教員が1名、ホンジュラスでJICAの研修を受けた教員が3名いる。現在JICA技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト」が作成した教科書・指導書の試行協力校であり、2006年6月より隊員(小学校教諭)が2代に渡り派遣されてきている。現隊員は2010年9月まで活動中。			
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在当国ではJICA技術協力「初等教育算数指導力向上プロジェクト」実施中で、プロジェクトが開発した教科書・教員用指導書が全国配布されている。前任者はこの教科書・指導書を使い、教員の指導力向上のため授業改善のアドバイスや教材作成の補助、公開授業の手法の紹介・実施支援を行ってきている。意欲の高い教員の算数指導力は改善されてきているが、児童は四則計算や数の合成と分解などの基礎的な知識に欠けており、教員も未だ教科書の内容・指導法を理解するのに困難を抱えている。そこで教員の指導力向上・児童の算数学力向上をめざし、児童・教員に算数の楽しさを伝えるため、隊員による継続的な支援が必要となっている。			
	2)期待される具体的業務内容 1、「初等教育算数指導力向上プロジェクト」が作成した教科書・教員用指導書を使用しながら主に第1,2,6学年を対象として以下の活動を行う。 ・授業観察、教員に対する事前・事後指導、チーム・ティーチング ・公開授業の計画・実施支援 ・校内研修の実施 ※可能であれば教育省市事務所と協力しチナンデガ市内の教員研修を実施する。 2、学級経営の改善のための助言や事例紹介等を行う。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長、副校長(女性)、ほか同校教員(女性が多い) ・小学生(1~6年生) 教員・児童とも算数学力は低い。	5)業務使用言語 ●スペイン語 () ○()	6)選考指定言語 ☑英語 (V/N:) □ (V/N:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 経験理由:業務遂行上必須 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		研修等	形態 P	現職教員特別参加制度 X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯) 気温(25~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 306 - 09- B - 08)

調査者名: 西本 えりも

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3060000000009 プロジェクト名
 教育の質向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) バルentin・アベシア小学校 (英語) Valentin Abecia Primary School
	3) 任地 チュキサカ県スクレ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 550 Km 主要都市(スクレ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等教育1年生から5年生課程を擁する公立の小学校で、児童数約600名、教師数約20名、授業の実施は午後のみである。教育現場の改善に対して熱心に取り組んでおり、JICAがボリビア教育省と実施中の技術協力プロジェクト「学校教育の質向上プロジェクト」にも積極的に参加している。現在3代目のJICAボランティアが活動を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には、上記プロジェクトがめざす「子供が主役の教室」を現場レベルで定着させるため、これまで3名のボランティアが配属されてきた。なおスクレ市にはここ5年ほどの間に10名近くの小学校教諭が派遣されており、JICAボランティアの評判は市内に広く知られている。 4代目のボランティア要請理由には、同校の教師の算数指導能力強化の他に、同校が持つこれまでのボランティア受け入れ経験と市内他校とのネットワークを活かし、ボランティア受け入れを希望する市内他校での活動を展開することで、より広範にボランティアの活動成果を広めていくことが上げられている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教師と協力し、同校及び市内の学校にて教師を対象に以下の活動を行う。 1. 教科教育法(国語・算数中心)に関する助言、指導 2. 学級経営、道徳教育に関する助言 3. 公開授業の準備・実施・モニタリング 4. 教授法等に関する教師向け研修の計画・実施 ※学校の選定については同校と調整する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 女性50代 教員: 30代~50代、経験10年~30年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導対象教員の経験年数を考慮
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地温暖) 気温(20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 306 - 09- B - 11)

調査者名:堀田 康雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 3060000000006 プロジェクト名
 障害者支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省代替・特殊教育次官室 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Dept. of Alternative and Special Education
	2)配属先名 (日本語) 養護センター PREEFA (英語) Special Education Center PREEFA
	3)任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラパス市)から 南東 方向 857 Km 主要都市(サンタクルス市内)までの交通手段及び所要時間(パス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック系NGOのFe y Alegriaが運営している知的障害児・者の養護施設で、教育省も支援している半官半民の学校。教員給与は政府より、公共サービス及び学校朝食などは市より、教具・教材などは寄付や保護者からの支援による。日本の援助で2006年に建物を増築している。午前・午後の部で教員・生徒が入替り、総生徒数は約500名。現在まで、4名の短期隊員、3名の協力隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国では特別支援教育の教師養成の場がないため、現場で働く教師の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。教育省指定のモデル校であるPREEFAにて、前任のボランティアたちは、教師や子供たちと一緒に、授業の質の向上をめざして授業計画に沿った公開授業などを実施してきた。それらを通し、教員は経験の拡大・蓄積をし、生徒一人ひとりに合った指導や計画的な授業作りへの意識・意欲を高めている。しかし、授業の質をさらに良くするため、日本で研修した先生と連携し、小学部高学年において、普通校のカリキュラムを導入し、子供を主役にした授業案を作成できるような人物が望まれており、ボランティアの要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 知的障害児・者対象の養護学校小学部において、以下の活動を行う。 1. 年間授業計画の編成を支援 2. 教員への研修の実施や、教室巡回による指導法へのアドバイス(黒板の使い方、発問等) 3. 授業計画・教材作成の指導や提案		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・プロジェクター(EPSON)1台とスクリーン1基、デジタルカメラ1台、ビデオカメラ1台、パソコン1台(SONY) ・教材・教具、電子ピアノ1台、他の楽器等		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午後の部:校長1名、秘書1名、教員22名、児童心理士1名、臨床心理士1名、音楽教師1名、体育教師1名、助手3名、門番1名、計32名	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・ル:) □ (ハ・ル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭		
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(9~35度℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 8 日

要請番号(JL 306 - 09 - B - 15)

調査者名: 西本えりも

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名: 教育の質向上
プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) CCFオルロ支所 (英語) Christian Children's Fund Oruro
	3) 任地 オルロ県オルロ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 275 Km 主要都市(オルロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クリスチャン チルドレンズ ファンド (CCF) は、アメリカを拠点とする国際NGOで、ボリビアへの協力は1980年に開始。CCFオルロ支所の年間予算は約80万円、従業員数は6名であり、従業員の他に各種プロジェクトに従事するスタッフを60名以上抱えている。健全な青少年育成を目的とし、保健、教育、地域開発、貧困層支援など幅広い分野での活動を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOは自身の教育プロジェクトの一環として、JICAがボリビア教育省と実施中の技術協力プロジェクト「学校教育の質向上プロジェクト」に参加。県教育事務所との連携のもと、研修等を通じて得た日本の教育方法や教授法についての知識を管轄地域内にある小学校26校(内15校は村落地域)に導入するための活動を行っている。しかし現在その業務を担当するチーム(教育分野担当者と4名のファシリテーターで構成)には現場経験者がいないため、教諭経験のあるボランティアの協力により活動の強化を図るため、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 チームの一員として、管轄地域の小学校を巡回訪問し、以下の活動を実施する。 ■授業観察を通じた研修成果のモニタリング、観察結果のフィードバック ■チームが実施する教師向け研修のサポート (現在の強化項目は、効果的な黒板の使い方、学習環境の整備、授業計画の作成に関する研修の3点) ■教師が作成する授業計画のチェックと改善案に関する助言 ■公開授業の計画、実施、モニタリング		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、30代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 指導対象を考慮
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 指導対象を考慮
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地寒冷) 気温(-3~17℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 19)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 小学校教諭 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	22 / 3	

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名
基礎教育拡充支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) サクラ小学校 (英語) 'Sakura' Primary School
	3) 任地 セントラル県リンピオ市 首都(アスンシオン市)から 北東 方向 20 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数330名、教育文化省管轄の半官半民の小学校で、1998年に設立された。翌年には日本の草の根無償資金援助で校舎の修復が行われた事を記念して名前を「サクラ小学校」に改めている。一部制であり、水曜日と金曜日は8時～16時、その他の曜日は8時～12時が授業時間となっている。年間予算は6600米ドル、教育文化省からは教師2名分の人件費のみが支払われており、その他運営費はPTAからの寄付で賄われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 基礎教育課程第一・第二サイクル(就学前教育から6年生まで)は学級担任制がとられており、第三サイクル(7～9年生)は教科担任制をとっている。算数は理系学科の基礎となる重要な科目であると認識されているが、すべてのサイクルにおいて板書中心の授業では生徒の理解を深めるに至っていない。基礎教育課程の算数教育において工夫に富んだ算数授業を実施しながら生徒の学力向上に寄与するとともに、教師に対して教授法の改善等について助言を与える事のできる人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 基礎教育課程(1年生から9年生)の生徒に対し、担任教師・算数教科教師と共に算数の授業をする。 ※第三サイクルは日本の中学生に当たるが、指導レベルは日本の小学校教諭で充分対応が可能。 2. 算数の授業の中で視覚教材を用いて、生徒が理解を深めることができるような授業を実施する。 3. 教師に対して教授法の改善等に関する助言を与える。 4. 同校はリンピオ市周辺校の一つであるが地域の周辺校の教員を集めた研修会等において、算数の教授法の紹介を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師15名(うち 男性2名、女性3名 年齢20～40歳代 経験3～20年) 主に活動と一緒にいる教員:20歳代女性、算数担当教師、経験3年	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気 安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道 安定 不安定 なし

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 469 - 09 - B - 11)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	
				年	月 から

プログラム番号・名 4690000000002 エルランディア県地域開発プログラム
 プロジェクト名 社会サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) エルランディア支局 (英語) Representation of the Ministry of Education in Errachidia
	3)任地 ティンジダッド市 首都(ラバト)から 南東 方向 580 Km 主要都市(エルランディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家教育省エルランディア支局はエルランディア県の小学校(59)集落部の小学校グループ(本校158・分校354)中学校(36)高等学校(21)を管轄している。エルランディア県はJICAが2003~2005年に実施した『地方基礎教育改善計画開発調査』の対象地域であった。また同支局には幼児教育(2名)小学校教諭(1名)PCインストラクター(1名)のJOCVが配属されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『基礎教育の充実と改善』を目的としている。農村部の小学校は設備、教員の不足など、都市部の小学校と比べ格差が大きい。JOCVはティンジダッド市近郊のフェルクラ・スーフラ村の2つの小学校グループ(アルモラビティン、アダリサ)を巡回しながら、体育、図工、音楽、理科実験などの授業を行う。またアダリサの本校にはマルチメディア教室がある。生徒及び教師へのパソコンの授業を行うなど、今後更にこの教室が有効活用できるよう、協力することが求められている。
	2)期待される具体的業務内容 フェルクラ・スーフラ村内の2つの小学校グループ、アルモラビティン(本校+分校2校)、アダリサ(本校+分校1校)のうちの数校を巡回しながら、以下の活動を行う。 1. 同僚教師とともに、現地で調達可能な道具を用いての体育、図工、音楽、理科実験などの授業を行う 2. ティンジダッド市の小学校監督官と協力し、地域の教師を対象にしたセミナーを企画・開催する 3. マルチメディア教室での生徒達へのパソコン指導、及び教師達への指導
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、マルチメディア教室(パソコン10台:ウインドウズ、プロジェクター)、運動場

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性50歳代) 支局小学校担当者(男性50歳代) 学校1.校長(男性50歳代)教師 男性11名 女性1名	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭 ・性別 男性 性別理由:配属先からの要望 学歴理由:
	・経歴 実務経歴 3年以上 経歴理由:経歴豊富な現地教諭との活動のため 理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性半乾燥) 気温(0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
域域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 19)

調査者名: 大原 健治、内蘭 清

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/

プログラム番号・名 5240000000016 プロジェクト名
 初等教育質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) カスング教員養成校 (英語) Kasungu Teachers Training College
	3) 任地 カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 100 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府が管轄する6つの小学校教員養成校の1つである。1987年に設立され、教員は教育学、語学、算数、理科、社会、表現のいずれかの部に所属する。2年制であるが、1年目は同校にて授業を受け、2年目は1年間の教育実習として小学校の現場に配属される。学生数は1年生約810名(全寮制)。現在、ノルウェーからの交換教員が教育学、英語、数学を指導している。2009年1月より小学校教諭隊員が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カスング教員養成校では、1年生約810名が16クラスに分かれて授業を行っている。また、1年生も週1度は併設する附属小学校での教育実習を実施している。現在、協力隊員が、体育・音楽・図工・裁縫などを統合した表現学科において、体育分野指導を中心に活動している。カウンターパートとなる表現学科所属教員の中に体育が専門の教員がいない。そのため、隊員は学生への授業を担当しつつも、カウンターパートへの初等教育における体育指導方法の指導も期待される。また、隊員の技能に合わせて体育分野以外への協力が出来ればなおよい。	
	2) 期待される具体的業務内容 小学校教員養成校の講師として表現学科に所属し、以下の業務が期待されている。 1. 学生に対して小学校教員として必要な体育分野の指導 2. カウンターパートとの相互の授業見習いなどを通して、小学校教員養成における体育指導方法の向上 3. 附属小学校などでの学生の教育実習のサポート 4. 放課後のスポーツなどの課外活動への積極的な参加 5. また、隊員の技能に合わせて、図工、音楽、裁縫などの表現学科内の他分野への支援が出来ればなおよい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボール、空気入れ、笛、なわとび、グラウンド(サッカー、バレーボール等)	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師27名(内表現教育4名) 学生数:1年生約810名(高校卒業が入学資格)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由: 小学校教員養成校での指導のため
	・学歴 大卒	経歴理由: 小学校教員養成校での指導のため
	・経歴 指導経験 3年以上	理由: 体育分野での指導が活動の中心となるため
	・小学校での体育指導経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 545 - 09- B - 28)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名: 青少年育成支援
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) ナムイエンジェ 小学校
 (英語) Namuyenje C/U Primary School

3) 任地 ムコノ県
 首都(カンバラ)から 東 方向 30 Km
 主要都市(ムコノ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 公立小学校で、1年~7年生の児童約800名が通学している。教諭は18名。教育省から年間予算が配賦されているが、教科書も十分に導入できない現状である。一クラスの児童数は70~100名である。授業で用いられている言語は1~2年生は現地語、3年生以降は英語である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 クラス数が少ないため一クラス約70~100名が学んでおり、教諭2名で一クラスを担当することもある。教諭はそれぞれの専門教科を担当している。しかしながら、大勢の児童を指導する上で個々の能力を十分に把握できていないのが現状である。基礎教育となる初等教育の重要性が見直されており、児童がより解りやすい教科の指導方法(算数・理科・体育・図工・音楽等)に対するアドバイスと、現地教諭と一緒に改善方法を見出すための協力が求められており、JOCVの要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 主に英語教育で授業がスタートする4年生以上のクラスで、JOCVの得意とする教科を受け持つ。
 2. 授業研究等を取り入れ、同僚教員と共に授業方法について改善点を話し合い、個々の生徒に目の向けられる授業が実施できるよう工夫する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 20代~40代 小学校教員養成学校卒業

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (ガンダ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
 ・経験 指導経験 3年以上 学歴理由:
 経験理由: 教壇に立つため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(14-27℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 29)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 22 / 2	
指導科目(英)	3 22 / 3				

プログラム番号・名 青少年育成支援
プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) キェトメ 小学校 (英語) Kyetume C/U Primary School
	3)任地 ムコノ県 首都(カンバラ)から 東 方向 30 Km 主要都市(ムコノ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立小学校で、1年～7年生の児童約800名が通学している。教諭は18名。教育省から年間予算が配賦されているが、教科書も十分に導入できない現状である。一クラスの児童数は70～100名である。指導言語は1～2年生は現地語、3年生以降は英語で実施されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クラス数が少ないため一クラス約70～100名が学んでおり、教諭2名で一クラスを担当することもある。教諭はそれぞれの専門教科を担当している。しかしながら、大勢の児童を指導する上で個々の能力を十分に把握できていないのが現状である。基礎教育となる初等教育の重要性が見直されており、児童がより解りやすい教科の指導方法(算数・理科・体育・図工・音楽等)に対するアドバイスと、現地教諭と一緒に改善方法を見出すための協力が求められており、JOCVの要請が出された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 主に英語教育で授業がスタートする4年生以上のクラスで、JOCVの得意とする教科を受け持つ。 2. 授業研究等を取り入れ、同僚教員と共に授業方法について改善点を話し合い、個々の生徒に目の向けられる授業を実施できるよう工夫する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20代～40代 小学校教員養成学校卒業	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 教壇に立つため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(14-27 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)